＼＼子ども・若者支援情報メルマガ　Vol.80 2023.7月号 ／／

支援情報等のお知らせ

１）子ども・若者支援協議会からのお知らせ
①　第４回「ぐんまの子ども・若者支援フォーラム」を開催します
②　群馬県青少年健全育成審議会委員を公募しています

２）自立支援に関するイベント等の情報
①　ひきこもり家族教室『心を豊かにする』
②　子どもへの暴力防止「ＣＡＰスペシャリスト養成講座in群馬」
③　オンライン講演会「いじめに関する事実と具体的対応」
④　県消費生活センター「子ども・若者向け支援情報シリーズ２２」

３）民間活動団体等の紹介
①　伊勢崎市　発達障害児者支援の会「クローバー」

１　第４回「ぐんまの子ども・若者支援フォーラム」を開催します

子ども・若者支援情報メルマガをご覧の皆さまへ
ぐんまの子ども・若者支援フォーラム実行委員会委員長　湯浅です。

今年で４回目を迎えるフォーラムの「分科会」では、次の視点から事業の企画に取り組んでいます。

①　群馬県内における「外国人の支援と支援を受ける側」
②　社会福祉協議会の取り組みから見える「官民連携」と若者の体験
③　安心の居場所を考える

分科会では少人数に分かれたグループワークも行います。
参加された皆さんが、それぞれに抱えている課題を共有し、情報交換等をしていただく機会になることを願っています。

ぐんまの子ども・若者支援フォーラム実行委員会では、これまでの講演会や分科会等を通じた情報提供や意見交換などの活動に加えて、地域におけるそれぞれの活動を基盤とした「支援ネットワーク」の構築を目指しています。
今回のフォーラムでは、そのネットワークづくりに向けた具体的な取組の方向性を示す重要なポイントになると考えており、御参加の皆さんと共に作り上げていきたいと願っております。

第４回フォーラムの詳細は、ホームページをご覧ください。
多くの皆さんからの申し込みをお待ちしています。

https //minamikaze2015.wixsite.com/home

ぐんまの子ども・若者支援フォーラム実行委員会
委員長　湯浅やよい

【概要】
日時　令和５年９月１０日（日）13:00～16:45　（入場無料）
会場　伊勢崎市宮郷公民館（伊勢崎市田中島町1102）
主催　ぐんまの子ども・若者支援フォーラム実行委員会

共催　群馬県子ども・若者支援協議会

【分科会】　13;00～
①：多様な支援のあり方
②：信頼できる大人との出会い　～官民連携とは～
③：居場所あれこれ　～安心の居場所を考える～

【参加申込み・問い合わせ先】
実行委員会事務局（わせがく高等学校内）
電話　027－289－0692
メール　minamikaze2015@outlook.jp

２　7/31まで　群馬県青少年健全育成審議会委員を公募しています！

群馬県青少年健全育成審議会は、群馬県青少年健全育成条例に基づき、知事の諮問を受けて青少年の健全な育成に関する総合的な施策の立案につき必要な重要事項並びに条例に規定する事項を調査審議させるため、設置されています。

審議会の概要は県ＨＰでご覧ください
https://www.pref.gunma.jp/page/16885.html

県では、同審議会委員の一部を県民から公募しています。
青少年の健全育成に関心のある方の応募をお待ちしています。

■　募集人員　　２名
■　委員任期　　２年間
（令和５年１０月１日～令和７年９月３０日）
■　委員報酬等
会議出席にあたり、県の定める基準により報酬及び交通費をお支払いします。

■　応募資格　次の条件をすべて満たす方
(1) 群馬県内に在住の満１８歳以上で子ども・若者（３０歳未満の者）の保護者の方
(2) 年２，３回程度、平日に県庁等で開催する審議会に出席いただける方
(3) 青少年の健全育成について日頃から関心があり、今後の青少年育成について具体的な意見や提言をいただける方

■　応募方法
次の応募書類を、郵送、持参、ＦＡＸ、電子メールのいずれかの方法で提出してください。
(1) 住所、氏名、年齢、職業、勤務先、電話番号、青少年健全育成に関する経歴や活動経験などを記載したもの
(2) 「応募の動機」を８００字程度にまとめたもの

注）応募書類の様式は自由ですが、用紙はＡ４判縦置き横書きとします。（群馬県ホームページに参考様式を掲載しています）
https://www.pref.gunma.jp/site/houdou/215091.html

なお、提出された応募書類は返却しません。

■　募集期間
令和５年７月３日（月）～令和５年７月３１日（月）まで
（郵送の場合は当日消印有効とし、持参、ＦＡＸ、電子メールの場合は令和５年７月３１日午後５時１５分までに応募先に到達した

ものを有効とします。）

■　選考方法
　書類選考を行い、選考通過者を対象に面接審査を行います。
　なお、面接審査のために来庁する際の費用は応募者本人の負担となります。

■　決定通知
　選考結果については、応募者本人宛て郵送で通知します。

■　応募先及び問い合わせ先
　群馬県生活こども部児童福祉・青少年課（青少年育成係）
　　〒371-8570　前橋市大手町１－１－１
　　電　話：０２７－８９７－２９６６
　　ＦＡＸ：０２７－２２６－２１００
　　Ｅメール：jidosei@pref.gunma.lg.jp

３　7/27 ひきこもり家族教室『生活を豊かにする』

　ひきこもり支援センター（県こころの健康センター内）では、ひきこもりに悩んでいるご家族を対象に家族教室を開催しています。
　ひきこもりに関する知識や情報、ちょっとした声かけの工夫などを学びながら、ご家族自身の気持ちにゆとりを持つ機会としませんか。

【参加者の声】
「皆さんのお話から元気をいただけた」
「工夫できるところが見つかった」
「気持ちに余裕が持てるようになった」
「選択肢が広がった」 etc...

「ひきこもり家族教室」への参加が、ご家族自身の気持ちにゆとりを持っていただく機会になれば幸いです。

■教室の内容はCRAFT（認知行動療法）を参考にしています。
「家族の気持ちの安定が、本人の気持ちにも影響を与え、
本人の状態が良くなる」という研究結果があります。

■初めての方は個別の相談をお受けした後に、必要に応じて

教室をご案内しています。参加をご希望される場合は、

下記連絡先までご連絡ください。

■家族教室で使用するテキストは県ホームページに掲載しています。
こちらからダウンロードしてください。
https://www.pref.gunma.jp/07/p11710028.html#hikikomori

【７月の家族教室】
教　室：7月27日（木）13:30～16:00
内　容：『生活を豊かにする』
会　場：群馬県こころの健康センター（前橋市野中町３６８）
連絡先：ひきこもり支援センター
　　専用ダイヤル　027-287-1121
　　月～金 9:00～17:00 （ 祝日・年末年始は除く ）
※電話が集中した場合つながりにくいことがあります。

■支援者の方の参加もお待ちしております。

※支援者の方は 027-263-1166 へお願いします。

４ 7/15 子どもへの暴力防止「ＣＡＰスペシャリスト養成講座in群馬」

一般社団法人Ｊ－ＣＡＰＴＡ（ジェイーキャプタ：子どもへの暴力防止の略）では、子どもたちがいじめ、痴漢、誘拐、虐待、性暴力といったさまざまな暴力から自分を守るための人権教育プログラムを実施しています。

今回、群馬県で子どもへの暴力防止の知識とスキルを学ぶ基礎講座を開催し、子どもたちに「いじめや誘拐、虐待、性暴力などのあらゆる暴力から自分を守るためのプログラムを小学校で実施する」ための専門家を養成します。

子どもに関わる全てのおとな（親、教師、保育士、保健師、電話相談員、カウンセラー、子どもの会のリーダー、児童福祉施設、児童相談所のスタッフ、行政職員等・・・）の皆さんに受講していただき、ＣＡＰの理解者と実践者として、共に子どもの人権が尊重される社会を創る仲間になってください。

現在ＣＡＰは、多くの幼稚園・保育園、小中学校、特別支援学校や児童養護施設等で実施されています。
活動の詳細はホームページをご覧ください。
http://j-capta.org

【養成講座の案内】
■日時
基礎編　７月１５日（土）１０時～１８時
１６日（日）９時１５分～１７時１５分
１７日（月）９時１５分～１７時１５分
（合計で２４時間の受講）
実践編　８月１９日（土）１０時～１８時
２０日（日）９時１５分～１７時１５分
（合計で１６時間の受講）
※参加人数によっては、開催を延期する場合があります。

■場所　基礎編　Ｇメッセ群馬（高崎市岩押町１２－２４）
実践編　調整中

■対象　ＣＡＰに関心のあるすべてのおとな（１８歳以上）
定員：４０人（先着順）
■講師　J-CAPTAトレーナー

■受講料　４万円（基礎編２４，０００円、実践編１６，０００円）
テキスト代４，２００円
※学生など２２歳までの方は、受講料の免除が受けられます。
ただし、終了後３年間は地域のCAPグループあるいはJ-CAPTAに所属していただきます。

■問合せ先　主催　一般社団法人J-CAPTA（ジェイキャプタ）
電話　０９０－２８７６－９４２９
FAX　０１１－６６６－８５１７
総合インフォメーション　j-capta@j-capta.org
ホームページ　http://j-capta.org

５ 7/25 オンライン講演会「いじめに関する事実と具体的対応」

子どもの自殺ゼロプロジェクト（事務局：群馬大学医学部付属病院小児科）では、令和５年度の群馬県委託事業として第１回オンライン講演会を開催します。

講師には子どもの問題行動（いじめや不登校・暴力行為）の予防・介入支援に関するプログラム・支援トレーニング・教材の開発に取り組んでいる　和久田学（わくた　まなぶ）先生（公益財団法人　子どもの発達科学研究所所長・主席研究員）をお招きします。

【講演会の概要】
日時　７月２５日（火）１５：００～１６：３０
場所　オンライン（ＺＯＯＭ使用）
講師　和久田　学氏
（公財）子どもの発達科学研究所所長・主席研究員
対象　学校・教育関係者
費用　無料
定員　２００名

＜問い合わせ・申込み先＞
群馬大学医学部付属病院　小児科
子どもの自殺ゼロプロジェクト事務局

メール：kodomo net@ml.gunma u.ac.jp
電話：０２７－２２０－８２０３

【子どもの自殺ゼロプロジェクト】とは
群馬県では、令和４年度から子どもの自殺を防ぐ体制づくりを目的に、自殺未遂等の心の問題を抱えた子どもに対して、学校等の身近な場所で、医療・教育・保健福祉関係者が連携しながら「子どもの心のケアネットワーク事業」に取り組んでいます。
この事業のテーマとして「子どもの自殺ゼロプロジェクト」と題し、群馬大学医学部附属病院小児科に事務局を置いて、研修事業等を実施しています。

６　群馬県消費生活センター「子ども・若者向け支援情報シリーズ２２」成年年齢引下げ後、１８歳・１９歳の消費者トラブルが増加！

民法改正による成年年齢の引下げで、１８歳・１９歳も大人として一人で契約できるようになり、若者の消費者トラブルが増えています。

◆「脱毛エステ」の相談が急増！！
令和４年度に県内の消費生活センターに寄せられた１８歳・１９歳を契約当事者とする消費者トラブルの相談件数は１４５件で、前年度よりも２９件増加しました。
中でも多かったのは脱毛エステの相談で、前年度の２件から１８件に急増しています。脱毛エステのトラブルは全国的にも若い世代の間で増えていて注意が必要です。
また、最近では女性だけでなく、ひげ脱毛などで男性からの相談も多くなっています。

【トラブルに遭わないために】
・「お試し」などのメリットばかりを強調した広告や勧誘を鵜呑みにしない。
・強引に契約を迫られてもきっぱりと断る。
・長期間にわたる契約は慎重に検討する

※参考（群馬県ＨＰ）
https://www.pref.gunma.jp/page/195219.html

★こまったら、まず相談！！
消費者ホットライン「１８８（いやや！）」

《お問い合わせ》
群馬県消費生活センター　０２７－２２３－３００１
https://www.pref.gunma.jp/05/c0900056.html

７　民間活動団体等　伊勢崎市　発達障害児者支援の会「クローバー」

私たち「クローバー」は障害の診断のあるなしに関わらず、コミュニケーション・対人関係・行動・学習等、さまざまな課題を抱えている主に中学生以上の子どもさん、その親御さんを支援する会です。

クローバーとして活動を開始して今年で８年目を迎えました。
会員のほとんどが、自身の子どもに関して市内の通級指導教室への通級経験があり、中学・高校時代の進学・就職の課題、成長段階ごとの悩みや問題などを経験し、その支援方法などを学び合ってきました。

クローバーでは、子どもへの望ましい支援のあり方を求めて、一緒に学びながら、周囲の理解・協力を得て、子どもたちが生きやすい社会を目指したいと願っています。
お子さんが相談室を卒業した後でも、親御さんの相談場所、ほっとできる場所一緒に作っていく会です。
子どもの発達で悩んでいる皆さん、一緒に活動に参加しませんか。

【活動内容】
本　人：農業体験、卓球教室、野外活動など
保護者：懇談会、高校卒業後の勉強会など
その他：通信発行、他団体の講演会情報などのお知らせ、啓発活動など

【主な活動場所】
伊勢崎市　障害者センター(伊勢崎市西田町71)

【クローバー連絡先】
メール専用アドレス
isesakishi.katsudou-shien@docomo.ne.jp

次号は、2023年８月下旬を予定しています。
本メルマガを、皆様の周りの方にも周知いただければ幸いです。
また、子ども・若者支援に関する情報等の提供もお待ちしています。

メルマガを新規で受信希望する方は、「所属・氏名・メールアドレス」を『kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp』までお送り下さい。

群馬県子ども・若者支援協議会

▼　事務局　群馬県前橋市大手町１－１－１　群馬県生活こども部
児童福祉・青少年課内（県庁舎　１２階南フロア）

▼　ＴＥＬ　０２７－２２６－２３９３
▼　ＦＡＸ　０２７－２２６－２１００
▼　e-mail　kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp
▼　ＨＰ　http://smilelife.pref.gunma.jp